

基本目標 3

自然を大切にし、活力あるくらしをみんなで作ります

～食でつなぐまちづくり～

視点3：くらし

丹沢の自然を大切にし、地場農産物の積極的な利用や、食べ残しなどの廃棄を減らすことは、地産地消の推進や環境負荷の軽減につながります。また、市民が活力あるくらしを目指し、食でつなぐまちづくりを推進するためには、生活やくらしに役立つ取組みをさらにすすめ、食育を担う人材の確保や育成、そのネットワークを推進することが求められています。

視点3の基本目標を達成するために、(1) 地産地消の推進【表 3-1】、(2) 食料生産における環境への配慮【表 3-2】、(3) 食育を担う人材の確保・育成、ネットワークの推進について【表 3-3】、施策の方向性を設定し、さらに基本施策を推進します。

(1) 地産地消の推進【表 3-1】：拡充事業

基本施策（事業名など）	担当課 関係課等	取組み の分野	方針
① 観光農業など体験型農業の推進 ・ <u>地域特性や資源を生かした観光農業・体験型農業の実施とあわせ、農産物の生産者等と市民との交流を図り、安全・安心を確保しながら地産地消を推進</u>	農産課 学校教育課	<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">学校等</div> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">地 域</div>	拡充

基本施策（事業名など）	担当課 関係課等	取組み の分野	方針
② 秦野優良農産物等登録認証制度*の充実 ・安心、安全な品質が保持された市内農産物を認定登録し、マークを表示することにより消費者へわかりやすく提供する。	農産課	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">地域</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">家庭</div>	継続
③ 給食における地場産物の利用促進 ・給食における地場農産物の活用を図るため、学校給食関係者と生産者との交流を促進	学校教育課 農産課	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">学校等</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">地域</div>	継続
④ 地産地消を支える農業の推進 ・はだの産農産物応援サポーター（事業所、個人） ・市民農園の利用 ・「農」の担い手育成支援事業	農産課	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">家庭</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">地域</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">企業</div>	継続

(2) 食料生産における環境への配慮【表3-2】

基本施策（事業名など）	担当課 関係課等	取組み の分野	方針
⑤ 環境に配慮した食生活の促進 ・買い物、料理、片づけなどの一連の流れの中で、食べ残しが出ないように適切な量を購入し、マイバックの利用や節電を心がけるよう環境に配慮した食生活の普及 ・食べ残しを減らし、資源を大切に作る気持ちや行動が広がるように、コンポスト*の利用や、生ごみ処理機の活用などの資源循環を促進	環境資源対策課	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">家庭</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">学校等</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">企業</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">地域</div>	継続

基本施策（事業名など）	担当課 関係課等	取組みの 分野	方針
⑥ 水や環境に配慮した体験活動の推進 ・食を通じて水や環境について考え、水や環境を大切に する気持ちや行動が広がるよう、秦野の水や水の歴史 などにふれる機会や、様々なリサイクルなどの体験活動の 推進	環境保全課 上下水道局	家庭 学校等 企業 地域	継続
⑦ 農業における資源循環の促進 ・GAP（農業生産工程管理）による環境にやさしい農業の 推進	農産課	地域	継続

（3）食育を担う人材の確保・育成、ネットワークづくりの推進【表3-3】

基本施策（事業名など）	担当課 関係課等	取組み の分野	方針
⑧ 学校等における食に関する指導体制の充実 ・食育担当者会議等の実施（再掲） ・栄養教諭を中心としたネットワークづくり（再掲）	教育指導課 学校教育課	学校等 地域	継続
⑨ 管理栄養士等の研修と配置の促進 ・管理栄養士等を対象とした研修会の実施 ・適正な管理栄養士の配置の推進	健康づくり 課、保育こども園課、 高齢介護課	地域	継続
⑩ 食のボランティア育成と活動の推進 ・地域における食育を担う食生活改善推進員*等の養成 や指導者の育成を行い、その活動を促進	健康づくり課	地域	継続
⑪ 食育に関するホームページの充実 ・本市の食育に関するホームページの充実	健康づくり課	地域	継続

（注）※ がついた語句は、参考資料の「6 用語解説」に、五十音別に掲載しています。

はだのエコスクール

case 1 森の妖精「もりりん」と地下水保全紙芝居 資源とゴミをわけるンジャー！

エコスクールとは、幼稚園、こども園、小学校、中学校、高校、大学に出向いての環境出前講座です。市職員が講師となり、家庭でもできる食や生活に関する環境対策の各種講座を行っています。

市民の共有の財産である秦野盆地の地下水について、わかりやすく基本的な知識を普及し、興味や関心を持ってもらうとともに、今後の課題や地下水を大切にすることを育むため、地下水保全紙芝居やエコチャレンジシート等を作成して講座を行っています。これらは、市民のみなさんが活用できるようにホームページからダウンロードできるように工夫されています。さらに、資源とゴミの分別についての講座には、本市環境キャラクター「わけるンジャー」「ごみ怪人」「もりりん」が登場し、親しみやすくわかりやすい生活環境学習を支援しています。



case 2 秦野市食生活改善推進員養成講座

私たち一人ひとりが、食の重要性を理解して主体的に食育を実践することが求められています。さらに、その活動の輪を広げ地域における食育を推進するため、食生活改善推進員（ヘルスメイト）の養成講座を、市が実施しています。

乳幼児期から高齢期までの各ライフステージの食育や食事バランスガイドの活用、食品衛生、口腔ケアなど、体験型の講義と調理実習を行います。修了生は、食生活改善推進員として、離乳食セミナーや生活習慣病予防のための料理教室など、市内各地区で食を通じた健康づくりの案内役として活動しています。



case 3 環境にやさしい農業「GAP手法」

“GAP”（農業生産工程管理）とは、土づくりと合理的な栽培体系を基本として、化学肥料や化学農薬への依存を減らし、環境の保全と生産性を保ちながら、幅広く実践できる持続的な生産手法です。近年、食の安全を脅かす問題が発生し、消費者の「食の安全」に対する関心は、ますます高まっています。農業者も常に安全で安心な農産物を提供するため、様々な努力を続けています。

市内では農業グループ9団体がGAPに取り組み、市や神奈川県農業技術センター、JAはだのがサポートしています。

秦野市優良農産物等登録認証制度

安全・安心の取り組みをしている、秦野産農産物や農産加工品を認証要件としている「秦野市優良農産物等登録認証制度」。

平成27年12月末現在で、JAはだの果樹部会梨部の「日本なし」とJAはだの果樹部会ブルーベリー研究会の「ブルーベリー」、ベリー工房真味の「ブルーベリージャム」が認証されています。

登録要件は 次の全てに該当する物です。

- ◇市内農家で作る農産物や農産加工品
- ◇環境保全型農法を取り入れている
- ◇GAP手法で品質管理などを行っている
- ◇一定基準以上の品質を持ち、独自の商品特性がある



